

## 4月度理事会議事録（2025年4月8日（火）開催）

### 1. 会長報告（3月11日（火）～4月7日（月）出席案件）

3/11（火）日本人会・理事会 於：本館

3/25（火）日本人納骨堂・春季彼岸法要

4/4（金）日本人会・企画推進部会及び三役会 於：本館

・3月28日（金）にミャンマーを震源とする地震において、タイでは珍しく大きな揺れを観測した。ビルが崩れ落ちたり、心配な事もあったと思うが、タイの日本人社会では負傷者はいたようだが、大きな被害はなかったと聞いている。

### 2. 新任理事承認、新任オブザーバー・事務局新職員挨拶

・近藤 裕康 氏 (Marubeni Thailand Co., Ltd.)

→異議なく承認された

・小谷 洋司 オブザーバー (Nikkei Inc.)

→ご挨拶をいただいた

・花上 賢 職員（4月1日より着任）

→挨拶を行った

### 3. 一般報告（事務局）

#### （1）3月度個人会員動向

入会者 75名 退会者 214名 現会員数 4,520名（内、準会員 33名 会友会員 200名）

（前年同月 4,652名・前年同月比 97.1%）

#### （2）3月度賛助会員

〈入会 3社〉

・EY Corporate Services Limited.（コンサルティング）

・Jobcan (Thailand) Co.,Ltd.（クラウドサービス事業）

・Fitness Mall Bangkok（フィットネス）

〈退会 3社〉

・海外技術者研修協会 バンコク事務所

・Comm Bangkok Co.,Ltd

・Sumitomo Electric Sintered Components (Thailand) Co.,Ltd.

現会員数 500社（前年同月 503社・前年同月比 99.4%）

#### （3）会員優待店

##### 【新規店舗】

・SIP WINE Shop and Bistro

・英語塾キャタル プロンポン校

・FMB Fitness Mall Bangkok

##### 【脱退店舗】

・JTB (THAILAND) LIMITED ※2つに分けていた優待特典を1つに集約

- La Tana Italian Restaurant

- Savoey (4 店舗)

#### 【更新店舗】

- Yellow ribbon kitchen

- 串 Dining 月下 (Gekka)

- テンミニッツ TV (10MTV)

現在の有効店数 77 店舗

#### (4) 3月度会館来訪者数

本館：延数 343 名 (実数 302 名)

別館：延数 1,683 名 (実数 611 名)

合計：延数 2,026 名 (実数 913 名)

(前年同月 延数 1,945 名 (実数 726 名) 前年同月比 104.1% (125.7%))

#### (5) 会館貸出サービス

• 3~5 月の法人利用を紹介した。旅行会社の説明会やお笑いライブ、企業の会議などで予約を頂いている。

#### (6) 3月度寄贈報告

- 本の寄贈

鎌田 貴美様、樺尾 正一様、田中 瑞穂様、織本 博嗣様、阿部 美希様、小林 紗子様、他 4 名様より、合計 225 冊寄贈頂いた。

#### (7) 3月度会計報告

- 3月度収入は、187 万バーツ (前年同月 157 万バーツ 前年同月比 119.3%)

- 3月度支出は、248 万バーツ (前年同月 243 万バーツ 前年同月比 101.9%)

- 単月収支は、-60 万バーツ (前年同月 -86 万バーツ 差額 25 万バーツ)

- 累計収支は、-62 万バーツ (前年同月 -72 万バーツ 差額 9 万バーツ)

#### 【2024 年度収入実績】

- 個人会員数 賛助会員数

個人会員数 (年平均) : 2023 年度実績と変わらず 4,574 名 (前年実績±0.0%)

入会者数 : 2023 年度実績と比べ 233 名減少し 1,390 名 (前年実績比 85.6%)

賛助会員数 (年平均) : 2023 年度実績と比べ 11 社減少 (前年実績比 97.8%)

- 会費収入 会費外収入

会費収入 : 1,729 万バーツ 前年実績比 104.0%

会費外収入 (英検を除く) : 552 万バーツ 会費外収入は、広告収入・イベント収益が伸び、前年実績比+121.7%となつた。

教育部 (英検) 収入 : 287 万バーツ 前年実績比 97.2%となつた。

全体としては、2,569 万バーツ 前年実績比 106.5%となつた。

#### 【2024 年度支出実績】

各部支出は予算内となり、2,632 万バーツ 予算比 91.0% (特別行事を除く) にて終了となり、収支差は、-62 万 バーツとなつた。

#### 【一般会計収支繰越金】

以上により、一般会計の次期繰越金は、3,502万バーツとなった。

#### （8）その他報告

- ・3月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

#### 4. 後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

(1) 事業名：複数の言語と文化で子育てをする保護者のためのセミナーシリーズ3

- ・開催日：2025年5月17日（土）於：国際交流基金バンコク日本文化センター

- ・主催：国際交流基金バンコク日本文化センター

- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→異議なく承認された。

(2) 事業名：箏の祭典

- ・開催日：2025年6月24日（火）於：The Siam Society Auditorium

- ・主催：沢井箏曲院バンコク支部

- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→異議なく承認された。

(3) 事業名：SPOGOMI WORLD CUP 2025

- ・開催日：2025年7月12日（土）～13日（日）於：SIAM PARAGON

- ・主催：G-YU Creative Co., Ltd.

- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→異議なく承認された。

(4) 事業名：SUMMER SONIC 2025 in Bangkok

- ・開催日：2025年8月23日（土）～24日（日）於：IMPACT Challenger

- ・主催：Bangkok ConnectCo., Ltd.

- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→異議なく承認された。

(5) 事業名：第2回タイ龍馬杯よさこいコンテスト

- ・開催日：2025年11月23日（日）於：泰日工業大学

- ・主催：泰日工業大学、よさこいバンコク良処、タイ龍馬会

- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→異議なく承認された。

#### 5. 定期総会について（事務局）

・定期総会を4月24日（木）にS31スクンビットホテルにて開催する。18時より臨時理事会、19時より定期総会、20時より懇親会を実施予定である。

・定期総会の出席者・委任状数を報告した。4月8日時点で出席が26名、欠席（委任状提出）が254名、合計280名。総会成立には出席&委任状合わせ、449名分（2025年3月末時点の会員数（準会員を除く）4,487名の10%以上）必要となる為、各社社員の方にも委任状提出の協力を御願いしたい。

## 6. 各部・各委員会報告及び提案等（発表順）

### （1）チャリティー基金運営委員会（熊本理事）

- ・3月26日（水）28日（金）寄付贈呈式を開催した。2団体については現地にて開催し、各団体の方から現状についての報告をいただいた。贈呈式には、大久保理事・垣内理事・熊本理事・バザーボランティアの方々が参加した。

3月26日（水）開催

メーベック財団 支援額：150,000 バーツ（学生寮の修復工事）於：本館

クロントイ幼稚園 支援額：150,000 バーツ（トイレ修繕費補助）於：クロントイ幼稚園

3月28日（金）開催

Community Learning Center 支援額：120,000 バーツ（看護学校授業料・生活支援1名分）於：CLC  
プレー盲学校 支援額：99,000 バーツ（視覚障がいの児童・生徒への奨学金33名分）於：本館

→同日、本館にて開催予定であった、下記2団体は地震のため贈呈式を中止とした。

虹の学校 支援額：93,000 バーツ（高校・大学に進学した生徒たちへの学費支援）

アークどこでも本読み隊 支援額：93,600 バーツ（移動図書用車両2台のガソリン代とメンテナンス代）

・2024年度は、13団体に総額1,169,800 バーツの支援を決定した。（今年度の支援額上限目安118万B）奨学金支援502,000 バーツ（6件：43%）、活動支援367,800 バーツ（5件：31%）、施設修繕300,000 バーツ（2件：27%）。クロントイ幼稚園FBチームについては、クロントイ幼稚園内の活動のため、優先順位の高いトイレ修繕費の支援のみとした。

・今後ソンクラーン明けにプレスリリースを流し、タイ社会の皆様にも広く告知をしていく。

### （2）会報・広報部（井上理事）

・クルンテープ4-6月号を4月10日（木）に発送。特集は日本人会に入会するとできるあんなことこんなこと、同好会紹介、学校だよりTJASスポーツフェスティバル開催。

・ワム、パノーラ、タイ自由ランドの無料情報誌3誌に掲載する広告を紹介した。

・3月のホームページアクセス状況は、訪問数7,807、閲覧数17,878で、LINE配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数104.7%、閲覧数96.9%、前月比は、訪問数81.4%、閲覧数83.8%であった。タイからの訪問数は59.5%、日本からは35.5%。前月と比較し、タイからは16.7%、減少、日本からは5.4%減少している。日本からの閲覧は、東京、大阪、北海道、神奈川、愛知の順に訪問があった。

・LINEは9回の配信、登録者は前月より28名増加し、8,481名。（有効者数4,203名）

・Facebookは26回の投稿、登録者は前月より35名増加し、3,871名。

・Instagramは25回の投稿、登録者は前月より25名増加し、2,260名。

・X（旧Twitter）は9回投稿し、フォロワーは前月より2名増加し、1,394名となっている。

### （3）教育部（田中理事）

・2025年度英検からの変更点を報告した。2025年度より新設される準2級プラス（2級と準2級の間の級）も実施し、海外準会場における検定料の値上げに伴い、2025年度より価格を変更する。また、受験者の負担を軽減させる為、申し込みフォームからのQRコード決済か銀行振り込みでの支払いへ変更する。

・2025年度第1回英検の試験日程を報告した。Web申込受付が4月28日（月）9:00～29日（火）

9:00までとなり、一次試験を5月31日（土）・6月1日（日）、二次試験を7月6日（日）に開催する。

（4）運動部（河村理事）

- ・3月の活動について報告した。3月2日（日）にバスケットボール同好会が部内大会を実施した。

（5）厚生部（安江理事）

・3月の出産準備教室＆すぐく会は、プレパパクラス、助産師さんのおっぱい相談、ミュージックタイム、わんぱく広場「春」等、9イベントを開催。助産師さんのおっぱい相談は、4名にご参加いただき、なかなか人前では聞きづらい母乳育児の悩みを直接個別に日本語で助産師さんに相談いただける機会となった。なお、担当してくださっていたボランティア助産師さんが本帰国となり、おっぱい相談としては最後の開催日となった。

・3月のメイド紹介ボランティアは、求人8名、求職12名の登録、3組の成立となった。

・3月のみんなの相談室は、みんなのお茶会「自分軸を育てる親子のコミュニケーション講座」、みんなのお茶会「2025年度を有意義に過ごす！」の2イベントを開催した。また、みんなの相談室では、地震後のアフターケアのため、オンライン相談を受け付け中。相談希望者には、みんなの相談室インスタグラムDMへ連絡いただき、相談員ボランティアが日程を調整し対応する体制としている。

（6）文化部（澤田理事）

・4月の活動予定について報告した。4月は25日（金）にタイを知る会によるお話会「微笑みの国、タイの国の移り変わり トンブリ時代からバンコク時代」を開催する。

（7）企画推進部（奥森理事）

・3月20日（木）に第2回となる賛助会員企業向けの日本人会交流会を開催し、15名の方にご参加いただいた。当日は企画提案いただいた江草オブザーバーに進行いただき、太田オブザーバー、猪股オブザーバーもご参加いただいた。自動車、医療、銀行、報道、人材など、様々な業界の方にお集まりいただき、交流を深めていただいた。

・2月・3月の定期レッスンとして、2月6日（木）～3月24日（火）の期間でタイ語基礎クラスをリアル（日本人会別館）とオンラインそれぞれ4回コースで開催し、計24名の方にご参加いただいた。レッスンはJTCA Co., Ltd.へ委託して行った。

・5月・6月・7月実施予定の定期レッスンの一覧を報告した。

・5月13日（火）に第3回となる賛助会員企業向け日本人会交流会「旅好き集まれ！」を開催予定。当日は企画の提案をいただいた油井理事に進行いただく。

・7月19日（土）に日本人会主催の運動会を開催予定。会場はChantana Yingyong Gymnasium（チャラロンコーン大学敷地内の体育館）、小学校1年生～大人まで幅広く参加者を募る。5月8日（木）より告知を開始する予定。なお、費用は企画推進部の会員増強施策（150万バーツ）から30万バーツを目途に支出する。

（8）大使館代表（成嶌領事部長）

・ミャンマーを震源とする地震において、タイ国内では日本人負傷1名、死亡なし。タイの被害者・死亡23名、負傷36名、建設崩壊によるものである。国土交通省より4月3日に専門家チームを派遣し、意見交換等を実施している。

・5月1日（木）よりタイランドデジタルアライバルカードの提出が義務化される。以前の紙媒体のアライバルカードに代わるものであり、3日前から申請ができる。

⇒4月8日（火）に日本人会SNSに申請の手順を詳しく紹介しているタイ政府公の認動画（日本語）をアップした。

- ・以前は在外公館でもパスポートを発行できたが、2025年3月2日より偽造防止の為日本での一括作成に切り替わった為、受け取りまで2~3週間かかる。その為、特に出張者の方はパスポート紛失には気を付けるようにしてほしい。

#### （9）事業部（日高（日高洋行）理事）

- ・3月25日（火）に日本人納骨堂春季彼岸法要を実施し、島田会長、在タイ日本国大使館代表 大鷹大使、梶原経済公使、成嶽領事部長、川村広報文化部長をはじめ、御靈に縁のある方やお彼岸のお参りに来られた方々24名にご参列いただいた。

＜ご供花＞ 在タイ日本国大使館様、盤谷日本人商工会議所様

＜ご供物＞ 日本料理屋「花屋」様

＜お布施＞ 小野雅司様、日高龍雄様、神原彰三様、吉田幸江様、政岡絢子様、濱田文子様、松浦孝次様、杉本美智様、山川喜美代様、萩原透公様、黒川かほる様、黒川季代子様、松田福子様、松田華香様、CHIRAPORN NUALANANT(Sonoda)様

- ・4月2日（水）にケンコイ市第二次世界大戦記念行事へ小野名誉会員、日高名誉会員、内野師、懇和会の有志、事務局にて参列、献花を行った。併せて、ケンコイ寺内にある、日本人移民の碑の慰靈法要を行った。1945年4月5日に連合軍がケンコイ市を空爆し甚大な被害が発生、多くの方が犠牲となった。その追悼行事が、現在も開催されている。移民の碑は、1895年に最初の農業移民として来タイし、不遇にもケンコイの鉄道工夫とし従事しなくなった方を慰靈する碑である。

- ・3月の内野師の活動を報告した。写経会、近隣の会社でのタンブン（比丘9名）、有志による春季彼岸の為の清掃（日高朝代様・島田名津様・吉田幸江様・濱田文子様・政岡絢子様・山川喜美代様）など執り行った。

- ・今後の予定について報告した。5月25日（日）～29日（木）の期間にて納骨堂90周年記念としてワットリアップ住職が高野山を訪問する。3月21日（金）に村上事務局長が高野山金剛峯寺を訪問し、ワットリアップの住職訪問について、国際局と打合わせを行った。また、宿泊予定の無量光院の下見、打合わせを行った。5月26日（月）には高野山真言宗・長谷部管長猊下との謁見を予定している。

#### （10）青少年部（日高（日高洋行）理事）

- ・3月の活動について報告した。3月1日（土）と22日（土）にバスケットボールサークルが練習試合、3月9日（日）に演劇サークルが定期公演「夢に向かってコケコッコー！」を開催した。

#### （11）食堂運営委員会（石井理事）

- ・3月の食堂運営状況について報告した。

#### （12）学校代表（藤原校長）

- ・先日発生したミャンマーを震源とする地震において、全保護者へ怪我が無いかメールを流した。特に怪我の報告等受けていない。
- ・教職員は先週無事来タイした。
- ・4月18日（金）に始業式 4月19日（土）に入学式を実施し、本年度をスタートさせる。

#### （13）JICA代表（作道所長）

- ・先日発生したミャンマーを震源とする地震において、4月3日より国土交通省のミッションで専門家が派遣されている。建物の安全性の確認など日本の経験をタイ側へ共有している。

#### （14）国際交流基金代表（栗山所長）

- ・国際交流基金主催の「複数の言語と文化で子育てをする保護者のためのセミナーシリーズ3」の後

援を承認いただき、御礼申し上げる。

（15）報道代表（小谷代表）

・先日発生したミャンマーを震源とする地震やトランプ関税など、世の中動いている状況である。今後とも在タイの皆さんのお役に立つ情報を流していく。

（16）太田オブザーバー

・トランプ関税と今後の先行きについて、JCCより寄稿の依頼を受けており、現在 EY Corporate Services 社でリサーチ進めている。5月-6月の JCC 所報に掲載する予定である。

（11）事務局報告

・4月3日（木）・4日（金）のバンコク日本人学校での編入説明会実施日に日本人会ブースを設置し、入会の促進を図り、計90世帯に入会案内・日本人会説明を手渡した。

7. 3月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

8. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、室賀副会長、油井、小田原、日高（日高洋行）、神原、熊本、大内、奥森、澤田、安江、河村、田中、服部、井上、石井、近藤各理事、成島在タイ日本国大使館領事部長、藤原バンコク日本人学校校長、作道 JICA 所長、栗山国際交流基金所長、小谷報道代表、猪股氏、長繩氏、太田氏、事務局（村上・松田陽平・佐藤・花上）